

● 日本の主な火山活動

桜島では、噴火活動は 2016 年 8 月以降低下しているが、始良カルデラの地下深部の膨張が継続していることから、火山活動が再び活発化する可能性がある。引き続き火山活動の推移に注意が必要である。昭和火口及び南岳山頂火口から概ね 2 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒が必要である。

口永良部島では、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は、2014 年 8 月の噴火前よりもやや多い状態であることから、引き続き噴火の可能性がある。新岳火口から概ね 2 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒が必要である。向江浜地区から新岳の南西にかけての火口から海岸までの範囲では、火砕流に警戒が必要である。

草津白根山では、湯釜火口及び水釜火口周辺の熱活動の高まった状態が継続している。また、湯釜北側噴気地帯の噴気孔から噴気が認められている。東京工業大学によると、2014 年以降、湯釜湖水の化学組成は火山活動の活発化を示す状態であることが確認されている。小規模な噴火が発生する可能性があることから、湯釜火口から概ね 1 km の範囲では、小規模な噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

浅間山では、山頂火口直下のごく浅い所を震源とする体に感じない火山性地震は多い状態となっており、火山活動はやや活発な状態で経過している。今後も火口周辺に影響を及ぼす小規模な噴火が発生する可能性があるため、山頂火口から概ね 2 km の範囲では、弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

御嶽山では、火口列からの噴煙活動や地震活動が続いていることから、今後も小規模な噴火が発生する可能性がある。火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

諏訪之瀬島の御岳火口では、爆発的噴火が 5 回発生するなど、活発な火山活動が継続した。今後も火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生すると予想されるので、火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

西之島では、噴火が発生する可能性はほとんどなくなったことから、14 日に火口周辺警報（火口周辺危険）を噴火予報（活火山であることに留意）に引き下げた。

阿蘇山では、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は 1 月に入り、減少したことなどから、7 日に噴火予報を発表し、噴火警戒レベルを 2（火口周辺規制）から 1（活火山であることに留意）に引き下げた。

薩摩硫黄島では、1 月下旬以降は徐々に地震が減少し、少ない状態になったことから、24 日に噴火予報を発表し、噴火警戒レベルを 2（火口周辺規制）から 1（活火山であることに留意）に引き下げた。

表 1 2月28日現在の火山現象に関する特別警報・警報・予報等の発表状況
 （※印のついた火山は火山現象に関する海上警報も発表中）

特別警報・警報・予報	噴火警戒レベル及びキーワード	該当火山
火口周辺警報	レベル3（入山規制）	桜島、口永良部島
	レベル2（火口周辺規制）	草津白根山、浅間山、御嶽山、霧島山（新燃岳）、諏訪之瀬島
	火口周辺危険	硫黄島※
噴火警報（周辺海域）	周辺海域警戒	福徳岡ノ場※
噴火予報	レベル1（活火山であることに留意）	アトサヌプリ、雌阿寒岳、十勝岳、樽前山、倶多楽、有珠山、北海道駒ヶ岳、恵山、岩木山、秋田焼山、岩手山、秋田駒ヶ岳、蔵王山、吾妻山、安達太良山、磐梯山、那須岳、日光白根山、新潟焼山、焼岳、白山、富士山、箱根山、伊豆東部火山群、伊豆大島、三宅島、鶴見岳・伽藍岳、九重山、阿蘇山、雲仙岳、霧島山（えびの高原（硫黄山）周辺）、霧島山（御鉢）、薩摩硫黄島
	活火山であることに留意	上記以外の火山

*噴火警戒レベルは、その活用が地域防災計画等で予め定められており、レベル毎の防災対応がキーワードで示されている。



図 1 2月28日現在、火山現象に関する特別警報、警報及び火山現象に関する海上警報発表中の火山

表 2 平成 29 年 2 月の火山現象に関する特別警報、警報、予報及び情報等の発表履歴

火山名	特別警報、警報及び予報の状況	発表した火山現象に関する特別警報・警報・予報・情報		概要
		種類、号数等	発表日時	
桜島	火口周辺警報（噴火警戒レベル 3、入山規制）	解説情報 第 9 号～16 号	3 日、6 日、10 日、13 日、17 日、20 日、24 日、27 日 16 時 00 分	噴煙、火山性地震・微動等火山活動の状況。現地調査による火山ガスの状況。上空からの観測の状況。
口永良部島	噴火警報（噴火警戒レベル 3、入山規制）	解説情報 第 9 号～16 号	3 日、6 日、10 日、13 日、17 日、20 日、24 日、27 日 16 時 00 分	噴煙、火山性地震等火山活動の状況。現地調査による火山ガス等の状況。
草津白根山	火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）	解説情報 第 5 号～8 号	3 日、10 日、17 日、24 日 16 時 00 分	熱活動、地殻変動、火山性地震等火山活動の状況。上空からの観測の状況。
浅間山	火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）	解説情報 第 10 号～17 号	3 日、6 日、10 日、13 日、17 日、20 日、24 日、27 日 16 時 00 分	噴煙、火山性地震・微動等火山活動の状況。現地調査による火山ガスの状況。上空からの観測の状況。
御嶽山	火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）	解説情報 第 5 号～8 号	3 日、10 日、17 日、24 日 16 時 00 分	噴煙、火山性地震等火山活動の状況。
西之島	噴火予報（活火山であることを留意）	噴火予報	14 日 18 時 00 分	火口周辺警報（火口周辺危険）を噴火予報（活火山であることを留意）に引下げ
阿蘇山	火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）	解説情報 第 9 号、第 10 号	3 日、6 日 16 時 00 分	噴煙、火山性地震・微動等火山活動の状況。現地調査による火山ガス等の状況。
	噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることを留意）	噴火予報	7 日 14 時 00 分	噴火警戒レベルを 2（火口周辺規制）から 1（活火山であることを留意）に引下げ。
薩摩硫黄島	火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）	解説情報 第 12 号～17 号	3 日、6 日、10 日、13 日、17 日、20 日 16 時 00 分	噴煙、火山性地震等火山活動の状況。現地調査による火山ガス等の状況。
	噴火予報（噴火警戒レベル 1、活火山であることを留意）	噴火予報	24 日 11 時 00 分	噴火警戒レベルを 2（火口周辺規制）から 1（活火山であることを留意）に引下げ。
	火山活動解説資料	24 日 11 時 00 分		

注) 表中、解説情報とは「火山の状況に関する解説情報」のことである。桜島、諏訪之瀬島、口永良部島においては、毎日 02 時から 3 時間毎に 8 回降灰予報（定時）を発表している。阿蘇山においては 2 月 7 日 11 時まで、薩摩硫黄島においては 2 月 24 日 8 時まで、毎日 02 時から 3 時間毎に 8 回降灰予報（定時）を発表している。